

マンツーマン・コミッショナー報告用紙

1. 担当者

チーム名	氏名

2. 大会情報

大会名			試合区分	ミニ (男・女)
試合日	年 月 日()	会場		
チーム名	淡		HC 氏名	
コーチ氏名	濃		HC 氏名	

3. 警告頻度 【例：箕輪 3回(7・10) 1回(7)】

チーム名	黄色旗回数 (主なチェック項目)	赤旗回数(チェック項目)

＝チェック項目＝

項目	内 容
1	アイコンタクト、言葉のサイン、指さし等により誰とマッチアップしているか明確である。
2	マッチアップエリア付近からはマンツーマンディフェンスを始めている。
3	マッチアップエリア以外において、ピックアップするディフェンスを行う場合は、スローインするオフenseにマッチアップしている。
4	マッチアップエリア内のオンボールディフェンスは、ボールとリングの間に位置し距離は最大1.5mである。
5	オフボールディフェンスは、ボールとマークマンが見えるか、感じられるポジションを取り、ボールやマークマンの移動と共に動いている。※フェイスガードで守る場合はその限りではない。
6	ヘルプサイドのディフェンスは、最低限片足はヘルプサイドに置いている。※ヘルプまたはトラップに行く場合を除く。
7	オフボールのプレイヤーに対して数的優位な守り方をしていない。
8	ヘルプディフェンスのために一時的にポジションを変えた場合は、ヘルプディフェンス後は直ちにマッチアップが明確になっている。※オンボールのプレイヤーに対してトラップになっても構わない。
9	スイッチは、許される状況で行われ、スイッチ後は直ちにマッチアップが明確になっている。
10	トラップは、許される状況で行われ、トラップ後は直ちにマッチアップが明確になっている。

4. コミッショナー反省 (振り返り)・・・どちらかに○を。

1. 特に特筆すべきことはなかった。

2. 以下の点が特に気になった。

5. 特記事項・・・MC 主任と相談してご記入ください。・・・どちらかに○を。

1. 特記事項と思われる事例はなかった。

2. 特記事項と思われる事例があるので、報告したい。

MC 主任チーム名・氏名		
---------------------	--	--

* 報告用紙の流れ 記入後→MC 主任→会場責任者→MC 委員長・